

コッホ先生と僕らの革命 (2011)

DER GANZ GROBE TRAUM
LESSONS OF A DREAM

メディア 映画

ジャンル ドラマ 学園 スポーツ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 114分

初公開日 2012/09/15

公開情報 ギャガ

映倫 G

【キャッチコピー】

あきらめることに慣れてしまった、
すべての大人たちへ――

【解説】

19世紀末のドイツで教育の現場にイギリス発祥のチーム・スポーツ“サッカー”を導入し、後に“ドイツ・サッカーの父”と呼ばれる実在の人物コンラート・コッホを主人公に、サッカーを通じて封建的な学園に自由と平等の精神を植え付けた型破りな教師と生徒たちとの心の交流を描いた感動の学園ドラマ。主演は「グッバイ、レーニン!」「ベルリン、僕らの革命」のダニエル・ブリュール。監督は本作が本格的な映画デビューとなるセバスチャン・グロブラー。

19世紀後半、普仏戦争でフランスに勝利し自信を深めた帝政ドイツでは、イギリスとの覇権争いへと関心が向かい、国民の反英感情がかつてない高まりを見せていた。そんな中、イギリスに留学していた青年コンラート・コッホが、名門カタリネウム校にドイツ初の英語教師として赴任してくる。しかしすぐに、生徒たちのイギリスに対する強い偏見と階級による露骨な差別意識に直面する。さらに、規律を重んじ、教師への絶対服従を強いる学園の封建的な雰囲気にも不満が募る。そこでコッホは授業にサッカーを採り入れ、生徒の自主性を引き出すとともにフェアプレーの精神とチームワークを学ばせることを思いつく。最初は戸惑っていた生徒たちもいつしかすっかり夢中になり、サッカー用語を通じて英語も学ぶようになっていくのだったが…。

【クレジット】

監督	セバスチャン・グロブラー	Sebastian Grobler	
製作	アナトール・ニチュケ ラウル・ライネルト	Anatol Nitschke Raoul B. Reinert	
原案	セバスチャン・グロブラー ラウル・ライネルト	Sebastian Grobler Raoul B. Reinert	
脚本	フィリップ・ロト ヨハンナ・ストウットウマン	Philipp Roth Johanna Stuttmann	
撮影	マルティン・ランガー	Martin Langer	
プロダクションデザイン	トーマス・フロイデンタル	Thomas Freudenthal	
衣装デザイン	モニカ・ヤコブス	Monika Jacobs	
編集	ディルク・グラウ	Dirk Grau	
出演	ダニエル・ブリュール	Daniel Bruhl	コンラート・コッホ

ブルクハルト・クラウスナー	Burghart Klaussner	グスタフ・メアフェルト
ユストウス・フォン・ドナーニー	Justus von Dohnanyi	リヒャルト・ハー トウング
カトリン・フォン・シュタインブルク	Kathrin von Steinburg	
トマス・ティーマ	Thomas Thieme	
テオ・トレブス	Theo Trebs	
アドリアン・ムーア	Adrian Moore	
ティル・ヴァレンティン・ウィンター	Till Valentin Winter	
ユルゲン・トンケル	Jürgen Tonkel	
アクセル・プラール	Axel Prahl	
ヘンリエッテ・コンフリウス	Henriette Confurius	